

空知

SORACHI

平成27年度 第6回 定時総会
日時：平成27年5月23日 16:00～
場所：滝川ホテル 三浦華園



入会された薄井司文歩先生。(家族会員) 5月に入会

開会の辞の後、物故会員追悼が行われ平成27年4月26日、82歳にて永眠された故郷岡孝明先生のご冥福をお祈りし黙祷をさされた。続いて4月に



された上山哲矢先生(勤務会員)の新入会員紹介が行われた。

会長南登志靖先生より挨拶が行われ、課題や取り組み方について報告と提案が提起された。会費値上げ後初の決算となるため現在の収支状況、今後の会員動向、収支バランスをふまへ会員の協力が不可欠である旨のお話があった。



議長に齋藤宗良先生が選出され、出席者、委任状を寄せた数が会員の過半数を超えたため本定時総会が成立することが宣言された。

報告事項として中央情勢報告・代議員報告、会務報告、平成27年度事業計画、平成27年

度収支予算、各委員会の平成27年度事業計画、収支予算報告、監査報告が行われた。

議決事項として
第1号議案 平成26年度事業報告に関する件
第2号議案 平成26年度収支決算に関する件
第3号議案 空知歯科医師会役員等選出に関する件
第4号議案 選挙管理委員会 委員委嘱に関する件以上の内容について採決が行われ賛成多数で可決された。(多比良昭寛記)

平成27年度 北海道歯科医師連盟空知支部総会
日時：平成27年5月23日 17:30～
場所：滝川ホテル 三浦華園



定時総会に続き連盟の総会が行われた。支部長の南登志靖先生からの挨拶の後、来賓挨拶にて道議会議員の大河昭彦先生、衆議院議員の渡邊孝一先生が



らご祝辞を頂いた。議決事項として、平成26年度事業報告および収支決算に関する件、北海道歯科医師連盟空知支部役員改選に関する件、平成27年度事業計画案および収支予算案に関する件が提出され、原案通り承認された。(多比良昭寛記)

懇親会
日時：平成27年5月23日 18:00～
場所：滝川ホテル 三浦華園

定時総会、及び連盟支部総会終了後、来賓の方々を交え懇親会が和やかに行われた。(多比良昭寛記)



美唄

BIBAI

平成27年度一般社団法人美唄歯科医師会総会
日時：平成27年6月3日 18:30～
場所：ホテルスエヒロ

18時30分より臨時総会を開催した。予め、各役職公示のもとで立候補受付を行った結果として当会役員理事、監事、道歯代議員、及び予備代議員、道歯歯科国保組合会評議員(支部長)を選挙した。代議員、国保評議員共に、小森が担当することとなった。

続き、臨時理事会を開催し、理事互選のもとに会長、孫泰一(2期目)、副会長小森、専務理事岩本友里子の三役の他4人の理事も再任の運びとなった。18時45分から総会を改めて開き、平成26年度事業を報告し、平成27年度事業計画と収支予算書と公益目的支出計画実施計画書についても報告があった。ついで理事会での役員選挙結果について報告があった。議案として平成26年度会計収支

決算書、貸借対照表損益計算書(正味財産増減計算書)監査報告について議決承認された。

第3号議案として次年度からの会費の改正案が会長より提案された。今年度をもって公益目的支出計画を終了する予定であり、新たに現年会費12,000円を10万円にすることが承認された。依然として、学校健診委託金を主たる収入の原資とするもの、会員の価値観の多様性に鑑み、平等を担保しし自由度を高める今日的なシステムを導入することにしたものである。他の報告事項で会の事業の日程担当割り振り等を確認した。又、本年度より、隣接する岩歯殿より、峰延開業の工藤泰裕先生が入会されたのは誠に喜ばしい。又、宝崎幸子先生の卒寿をお祝した。(この項別掲)

続き、政連支部総会が開催され長らく懸案であった、規約を議決し来年4月から施行することとした。又、会費制を導入することにした。美唄市の6月14日市議会選挙での当連盟推薦の川上美樹候補のごあいさつがあり積極的支援を確認した。(小森英世記) 宝崎幸子先生卒寿を祝ぐ
日時：平成27年6月3日
場所：ホテルスエヒロ

平成27年度 美唄歯科医師会定時総会において、当会終身会員宝崎幸子先生の卒寿をお祝した。

大正15年札幌市にお生まれになり、昭和28年開業当会入会後始終、積極的に当会活動に参加され(平成6年より監事歴任)弟先生(元美歯会会長、宝崎錠二先生)と並び、精神的支柱としてある。当日もお元気に参加され、総会並びに懇親会席上で、少し恥じないが謝辞を述べられた。

いつまでもお元気で、今後共宜しく御指導をお願い申し上げます。(小森英世記) 平成27年度 よい歯のコンクール
日時：平成27年6月5日
場所：美唄市保健センター
6月5日、美唄市保健センターに於いてよい歯のコンクールが開催されました。3歳児検診で触れ合いと診断された子供達の中から、歯列、咬合、審美性、受診態度

などに優れた子供を選び表彰するというコンクールです。孫美唄歯科医師会会長と私とで審査を行い協議の上、優秀賞1人と最優秀賞3人を決定しました。今年コンクールに参加したのはたった13人で、過去最少の人数となりました。年々少なくなる参加人数にコンクールの存続も危ぶまれる状態です。ただ検診でう蝕なしと判定されていた子供は54人いたということですから参加率が高まればまだまだ存続は可能です。私達の方から検診の際に参加していただけるように積極的に声をかけていくべきと思いました。

コンクール後は参加者全員で記念写真を撮りましたが、お母さん達の誇らしげな笑顔が印象的でした。(吉村裕美子記)



函館

HAKODATE

第87回 定時総会
日時：平成27年5月30日 14:00
場所：函館会館2階第一講堂

齋藤 淳 議長、佐藤孝正副議長により議事が進行された。議事録署名人に、久保田瑞尚先生、山田一巳先生が指名された。

永坂 信 会長より「就任して4年2か月、ここまで来ることができたのも、ひとえに会員の皆様の温かいご指導と、ご支援のお陰だと思っています。これまでご協力いただいた多くの皆様に改めてお礼を申し上げる」との挨拶があった。



報告事項 中塚道郎専務理事より会務・事業報告、大内英樹理事より歯科衛生士学校報告、田嶋久士副会長より函館口腔保健センター運営委員会報告、中塚専務理事より公益目的支出計画実施報告、渡辺郁也監事より監査報告が行われた。

議決・承認事項
第1号議案 各種契約に関し承認を求める件
第2号議案 固定資産の廃棄に関し事後承認を求める件
第3号議案-第8号議案 平成26年度各会計決算、総合決算に関して一括上程された。
第9号議案 函館歯科医師会理事の選出に関する件
第10号議案 函館歯科医師会監事の選出に関する件
第11号議案 当総会にて北海道歯科医師会代議員及び予備代議員を選出する件。

第12号議案 次期の顧問の選出に関する件
第13号議案 次期の選挙管理委員の選出に関する件
第14号議案 次期の総会議長及び副議長の選出に関する件

以上、第1号～14号議案すべて原案通り議決された。協議事項 函館歯科医師会創立70周年について、道歯代議員への要望について協議された。最後に、田嶋副会長より閉会の挨拶が行われた。尚、当総会において次期の函館理事、監事、道歯代議員が選任され、総会後に行われた理事会において会長、副会長、専務理事が選任された。函館役員
会 長 田嶋久士
副 会 長 岩井祐司 澤木 健

専務理事 岩井宏之
理 事 橋田恵三 大内英樹 山田一巳
高見 浩 四條伸之 川村曜輔
鈴木均史 仲屋正樹 中野敬昭
室井寿夫 向山英明
監 事 中塚道郎 佐賀義博
道歯代議員 田嶋久士 福田健二 金井敏行
岩井祐司 澤木 健
予備代議員 駒木玲一 塚本登志雄 藤川光博
梨木賢二 山田一巳
(仲屋正樹記)



北見

KITAMI

「むし歯予防デー2015 北見」
日時：平成27年6月6日
場所：栗原学園体育館

むし歯予防デー北見はバラエティーに富んでいる。歯科医師による検診や歯科疑似体験、衛生士の歯磨き指導、栄養士の食育指導や試食品調理、市の健康推進課の紙芝居、保健所による「親と子の良い歯のコンクール表彰」、そして栗原学園歯科衛生士科学生による自由な企画である。栗原学園自由企画、今年は3題の寸劇が非常に魅力的だった。

アンパンマン編、妖怪ウォッチ編、六歳白歯の誕生日編に分かれ、学生がウイズも織り交ぜながら子供の気持ちを確実にとらえ笑顔と歓声を引き出した。

特に主役に六歳白歯の六ちゃんをすえて、頭に六歳白歯を被った学生が登場。歯ブラシを忘れた六ちゃんの頭に着いている食べ残しを会場の子供の力を借りて取り除く、最後にフッ素で仕上げるといふ秀逸なストーリーには感心させられた。

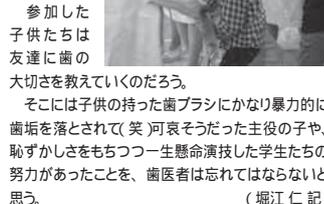


また歯科疑似体験は子供に歯科治療体験をさせるのが目的ではないのがわかった。「ここに黒いむし歯があるよ。一緒に退治してくれるかな?」「黒いところがまだあるね。むし歯を治すのって大変だろう。こうならないように歯ブラシががんばろうね。」といった言葉かけに予防の大切さの観点がしっかりと反映されていた。

寸劇でも疑似体験でも、子供の力を借りて子供の自尊心を高ぶらせながら予防

の大切さをすりこませていたのが非常に印象的だった。

参加した子供たちは友達に歯の大切さを教えていくのだろう。そこには子供の持った歯ブラシにかなり暴力的に歯垢を落とされて「笑」哀れそうだった主役の子や、努力がなかったことを、歯医者には忘れてはならないと思う。(堀江仁記)



旭川

ASAHIKAWA

道北口腔保健センター市民公開講座開催
日時：平成27年5月31日 10:00～
場所：旭川トヨーホテル

標記市民公開講座を開催いたしました。テーマは「食べるを支える」で、内容は障害者歯科診療、訪問歯科診療、摂食嚥下についてのお話です。講師にセンター障害者歯科診療担当チーフの神保先生、訪問歯科診療担当チーフの矢口先生とセンター吉岡主任衛生士、そして摂食嚥下リハビリテーションの専

門医の館先生をお招きして講演を行いました。一般市民や他職種医療関係者など約90名が参加し、2025年問題に向けての取り組みまで幅広い講演や質疑応答が行われました。(藤田浩孝記)

